## **桑名市生涯学習推進計画 <補訂版> 補足・修正一覧表** 令和 2 年 12 月

※補足・修正は、下線部分です。

※表中「補足・修正前」が空欄のものは、新たに追加した場合を示しています。

P.4 L. 2       (1)「桑名市総合計画」は、呼成 27 年度から平成 36 年度までの 10 年間を計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	/ kh		欄のものは、新たに迫加した場合を小しています。
「桑名市総合計画」は、平成 27 年度から <u>平成 36 年度</u> までの 10 年間を計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	頁・行等	補足・修正前	補足・修正後
S平成 36 年度までの 10 年間を計画・・・   S合和 6 年度までの 10 年間を計画・・・   C3	P. 4 L. 2	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
P. 4 L. 10       (3) 計画期間 本計画の期間は平成 29 年度から平成 36 年度までの8年間とし、…       (3) 計画期間 本計画の期間は平成 29 年度から 全和 6 年度までの8年間とし、…         P. 4 表内 計画/年度       H27 H28 H29 H30       H27 H28 H29 H30         計画/年度       H31 H32 H33 H34 H35 H36       R1 R2 R3 R4 R5 R6 2019 2020 2021 2022 2023 2024         P. 6 L. 9       『第 2 期教育振興基本計画』 (平成 25 年度 ~ 平成 29 年度)         P. 6 L. 32 (L. 31 ~ 社会が人を育み人が社会をつくる好循環~)       「第 3 期教育振興基本計画』 (平成 30 年度) 第 3 期教育振興基本計画では、人生 100 年時代を見据えた生涯学習を意識しつつ、すべての人が生涯を通じ学び続け、学んだことを生かして活躍できる環境の整備を重要として特に「生涯学び、活躍できる環境を整える」ことが柱立てされています。         P. 7 L. 14 L. 15 の間 (L. 14 で核となる3 コーディネータ       (2) 三重県の動向 中現在は「みえ県民力ビジョン」(平成 24 年度から概れ 10 年) の行動計画に示された「生涯学習の振興」により、県民の多様なニーズを踏まえた魅力的な学びの場の提供、様々な主体の交流、情報発信の充場できるコーディネータ			
本計画の期間は平成 29 年度から平成 6年度までの8年間とし、… 6年度までの8年間とし、… 142 H28 H29 H30 H27 H28 H29 H30 H31 H32 H33 H34 H35 H36 R1 R2 R3 R4 R5 R6 2019 2020 2021 2022 2023 2024 P.6 L. 32 (L. 31 ~社会が人を育み、人が社会をつくる好循環~) 「第2期教育振興基本計画」(平成 25 年6月策定) 第3期教育振興基本計画」(平成 26 年度)第3期教育振興基本計画」(平成 27 年度であれています。 (2) 重 県の動向 中 現在は「みえ県民力ビジョン」(平成 24 年度から概ね 10 年)の行動計画に示されています。 (2) 重 県の動向 中 現在は「みえ県民力ビジョン」(平成 24 年度から概ね 10 年)の行動計画に示されています。 (2) 三重県の動向 中 現在は「みえ県民力ビジョン」(平成 24 年度から概ね 10 年)の行動計画に示されています。 (4) 重 県の動向 中 現在は「みえ県民力ビジョン」(平成 24 年度から概ね 10 年)の行動計画に示されていまから概となるコーディスを踏まえた魅力的な学びの場の提供、様々な主体の交流、情報発信の充		ら <u>平成 36 年度</u> までの 10 年間を計画…	ら <u>令和6年度</u> までの10年間を計画…
Bertia	P. 4 L. 10	(3) 計画期間	(3)計画期間
P. 4 表内 計画/年度       H27 H28 H29 H30       H27 H28 H29 H30         2015 2016 2017 2018       H31 H32 H33 H34 H35 H36       R1 R2 R3 R4 R5 R6 2019 2020 2021 2022 2023 2024         P. 6 L. 9       ■『第 2 期教育振興基本計画』 (平成 25 年 6 月策定)       ■『第 2 期教育振興基本計画』 (平成 25 年度~平成 29 年度)         P. 6 L. 32 (L. 31 ~社会が 人を育み、 人が社会をつくる 好循環~)       (平成 25 年 6 月策定)         上 6 存分       第 3 期教育振興基本計画』(平成 30 年度) 第 3 期教育振興基本計画』(平成 30 年度) 第 3 期教育振興基本計画では、人生 100 年時代を見据えた生涯学習を意識しつつ、すべての人が生涯を通じ学び続け、学んだことを生かして活躍できる環境の整備を重要として特に「生涯学び、活躍できる環境を整える」ことが柱立てされています。         (2) 三重県の動向 中 現在は「みえ県民力ビジョン」(平成 24 年度から概ね 10 年)の行動計画に示された「生涯学習の振興」により、県民の多様なニーズを踏まえた魅力的な学びの場のなコーディネータ       10 年度から概ね 10 年)の行動計画に示された「生涯学習の振興」により、県民の多様なニーズを踏まえた魅力的な学びの場の提供、様々な主体の交流、情報発信の充場ない。		本計画の期間は平成 29 年度から <u>平成</u>	本計画の期間は平成 29 年度から <u>令和</u>
計画/年度		<u>36 年度</u> までの8年間とし、…	<u>6年度</u> までの8年間とし、…
B31 H32 H33 H34 H35 H36   R1 R2 R3 R4 R5 R6 2019 2020 2021 2022 2023 2024   P.6 L. 9	P.4 表内	H27 H28 H29 H30	Н27 Н28 Н29 Н30
P. 6 L. 9 ■『第 2 期教育振興基本計画』 (平成 25 年 6 月策定)  P. 6 L. 32 (L. 31 ~社会が人を育み、人が社会をつくる好循環~)  P. 7 L. 14 L. 15 の間 (L. 14 で核となるコーディネータ	計画/年度		<u>2015 2016 2017 2018</u>
P.6 L.9 ■『第2期教育振興基本計画』 (平成25年6月策定) ■『第2期教育振興基本計画』 (平成25年度~平成29年度)  P.6 L.32 (L.31 ~社会が人を育み、人が社会をつくる好循環~)  F.7 L.14 L.15の間 (L.14 で核となるコーディネータ。 (工.15年度)  「第2期教育振興基本計画』(平成30年度) 第3期教育振興基本計画では、人生100年時代を見据えた生涯学習を意識しつつ、すべての人が生涯を通じ学び続け、学んだことを生かして活躍できる環境の整備を重要として特に「生涯学び、活躍できる環境を整える」ことが柱立てされています。  (2) 三重県の動向中  現在は「みえ県民力ビジョン」(平成24年度から概ね10年)の行動計画に示された「生涯学習の振興」により、県民の多様なコーズを踏まえた魅力的な学びの場の提供、様々な主体の交流、情報発信の充		<u>H31 H32 H33 H34 H35 H36</u>	R1 R2 R3 R4 R5 R6
(平成 25 年 6 月策定)  P. 6 L. 32 (L. 31			<u>2019 2020 2021 2022 2023 2024</u>
P.6 L. 32 (L. 31	P. 6 L. 9	■『第2期教育振興基本計画』	■『第2期教育振興基本計画』
(L. 31		(平成 25 年 6 月策定)	( <u>平成 25 年度~平成 29 年度</u> )
(2) 三重県の動向 中 P.7 L.14 L.15の間 (L.14 で核となるコーディネータ	P. 6 L. 32		■『第3期教育振興基本計画』(平成30年
人を育み、人が社会をつくる好循環~)       年時代を見据えた生涯学習を意識しつつ、すべての人が生涯を通じ学び続け、学んだことを生かして活躍できる環境の整備を重要として特に「生涯学び、活躍できる環境を整える」ことが柱立てされています。         (2) 三重県の動向中       現在は「みえ県民力ビジョン」(平成24年度から概ね10年)の行動計画に示されています。         (L. 15の間(L. 14で核となるコーディネータ       年度から概ね10年)の行動計画に示されています。         (L. 14 で核となるコーディネータ       世供、様々な主体の交流、情報発信の充地、様々な主体の交流、情報発信の充地、	(L. 31		度~令和4年度)
年時代を見据えた生涯学習を意識しつっ、すべての人が生涯を通じ学び続け、学んだことを生かして活躍できる環境の整備を重要として特に「生涯学び、活躍できる環境を整える」ことが柱立てされています。  (2) 三重県の動向中  P.7 L.14 L.15 の間 (L.14 で核となるコーディネータ			第3期教育振興基本計画では、人生 100
をつくる 好循環~)  つ、すべての人が生涯を通じ学び続け、学 んだことを生かして活躍できる環境の整 備を重要として特に「生涯学び、活躍でき る環境を整える」ことが柱立てされてい ます。  (2) 三重県の動向 中 現在は「みえ県民力ビジョン」(平成 24 L. 15 の間 (L. 14 で核とな るコーディネータ になり、県民の多様 なニーズを踏まえた魅力的な学びの場の 提供、様々な主体の交流、情報発信の充			年時代を見据えた生涯学習を意識しつ
んだことを生かして活躍できる環境の整備を重要として特に「生涯学び、活躍できる環境を整える」ことが柱立てされています。  (2) 三重県の動向中  P.7 L.14  L.15 の間 (L.14  で核となるコーディネータ  ない。 (2) 三重県の動向中 現在は「みえ県民力ビジョン」(平成24 年度から概ね10年)の行動計画に示された「生涯学習の振興」により、県民の多様なニーズを踏まえた魅力的な学びの場の提供、様々な主体の交流、情報発信の充	をつくる		つ、すべての人が生涯を通じ学び続け、学
る環境を整える」ことが柱立てされています。(2) 三重県の動向 中P.7 L.14現在は「みえ県民力ビジョン」(平成 24L.15 の間年度から概ね 10 年) の行動計画に示された「生涯学習の振興」により、県民の多様なコーズを踏まえた魅力的な学びの場のより、イントの場合を対している。	好循環~)		んだことを生かして活躍できる環境の整
ます。			備を重要として特に「生涯学び、活躍でき
(2) 三重県の動向 中P.7 L. 14現在は「みえ県民力ビジョン」(平成 24L. 15 の間年度から概ね 10 年) の行動計画に示された「生涯学習の振興」により、県民の多様なニーズを踏まえた魅力的な学びの場のなコーディネータは、様々な主体の交流、情報発信の充力という。			る環境を整える」ことが柱立てされてい
P.7 L. 14現在は「みえ県民力ビジョン」(平成 24L. 15 の間年度から概ね 10 年) の行動計画に示され(L. 14た「生涯学習の振興」により、県民の多様で核となるコーディネータなニーズを踏まえた魅力的な学びの場の提供、様々な主体の交流、情報発信の充			ます。
L. 15 の間			(2) 三重県の動向 中
(L. 14 で核となるコーディネータ (L. 14) た「生涯学習の振興」により、県民の多様なニーズを踏まえた魅力的な学びの場の 提供、様々な主体の交流、情報発信の充	P. 7 L. 14		現在は「みえ県民力ビジョン」(平成 24
で核となるコーディネータ 提供、様々な主体の交流、情報発信の充	L. 15 の間		年度から概ね10年)の行動計画に示され
るコーディネータ 提供、様々な主体の交流、情報発信の充	(L. 14		た「生涯学習の振興」により、県民の多様
提供、様々な主体の交流、情報発信の充			なニーズを踏まえた魅力的な学びの場の
3. 18 m			提供、様々な主体の交流、情報発信の充
	ーなどの		実、学習成果の活用の場や機会の創出な
人材養成)   どに取り組んでいます。	人材養成)		どに取り組んでいます。
(2) 三重県の動向 中			(2) 三重県の動向 中
P.7 L.27 さらに、「三重県教育施策大綱」(令和2	P. 7 L. 27		さらに、「三重県教育施策大綱」(令和2
L. 28 の間 年度~令和 5 年度) では、人生 100 年時	L. 28 の間		年度~令和5年度)では、人生100年時
(L. 27 代の到来や成年年齢の引き下げ、超スマ	(L. 27		代の到来や成年年齢の引き下げ、超スマ
<ul><li>⑥ 社会的</li><li>一ト社会 (Society5.0) の実現をめざすと</li></ul>			ート社会 (Society5.0) の実現をめざすと
課題をふ       いった社会情勢の変化を踏まえ、基本方			いった社会情勢の変化を踏まえ、基本方
育の充実) 針を定めています。			針を定めています。

D 00 I 01	現状と課題 中、2つ目の〇	
P. 32 L. 21	○現在、市民への生涯学習の情報につい	○現在、市民への生涯学習の情報につい
	ては、「公民館くわな」や一般財団法人	ては、「学級・講座・サークルのごあんな
	<u>桑名市文化・スポーツ振興公社</u> が発行す	い」や社会福祉法人桑名市社会福祉協議
	る情報紙「あいりす」のほかは、主に「広	<u>会</u> が発行する情報紙「あいりす」の <u>ほか、</u>
	報くわな」と市のホームページなどを通	「メルマガ」、「くわなハッピーナビ」のよ
	じて提供しています。しかし <u>、</u> 生涯学習	<u>うな新たな情報発信も行っていますが、</u>
	以外の多くの市政情報も掲載されてい	主としては「広報くわな」と市のホームペ
	るため、市民にとってよりわかりやすい	ージなどを通じて提供しています。しか
	提供方法の工夫が求められます。	し、ここでは生涯学習以外の多くの市政
		情報も掲載されているため、市民にとっ
		てよりわかりやすい提供方法の工夫が求
		められます。
	(2)身近な生活課題について学ぶ機	
	会をつくる 中	
P. 34 L. 19	また、人権が尊重される社会の実現に	また、人権が尊重される社会の実現に
	向けて一人ひとりの人権意識・男女共同	向けて一人ひとりの人権意識・男女共同
	参画意識の啓発、災害 <u>や事故</u> などから自	参画意識の啓発、災害 <u>や犯罪・事故</u> などか
	分の身を守る <u>防災・安全学習</u> 、巧妙化す	ら自分の身を守る <u>防災・防犯・安全学習</u> 、
	る詐欺に巻き込まれないための消費生	巧妙化する詐欺に巻き込まれないための
	活に関する啓発、まちの環境保全に関心	消費生活に関する啓発、まちの環境保全
	を向ける学習、日ごろから健康管理が行	に関心を向ける学習、日ごろから健康管
	えるよう健康づくりに関する学習を推	理が行えるよう健康づくりに関する学習
	進します。	を推進します。
P. 35 L. 7	⑤ 環境学習による啓発	⑤ 環境学習による啓発
	○自然環境調査計画にもとづく環境学	○自然環境・省エネルギーやごみ減量と
	習の提供など	いった環境意識の啓発活動
P. 35 L. 12	(3) 国際感覚を持つ機会をつくる	(3) 国際感覚を持つ機会をつくる
	市民が国際的視野を持って共生社会	市民が国際的視野を持って共生社会
	を築いていくために、小中学校の <u>英語活</u>	を築いていくために、小中学校の <u>英語教</u>
	<u>動</u> などの推進とともに、外国人住民のた	<u>育</u> などの推進とともに、外国人住民のた
	めの日本語教室の開催や国際交流の機	めの日本語教室の開催や国際交流の機
	会の充実を図ります。	会の充実を図ります。
		現状と課題 中、3つ目の○として
P. 37 L. 24		○令和2年に入り世界中に広がった新型
(修正前		コロナウイルス感染症は、社会、経済など
Ø L. 24		幅広い分野に深刻な影響を与え、生涯学
○「くわな市民大学」		習にも施設の利用制限や講座、イベント
は…)		の中止など多大な影響が生じています。
	•	

	現状と課題 中、3つ目の〇	→P. 38 L. 1
P. 37 L. 24	○「くわな市民大学」は郷土史や文学・	○「くわな市民大学」は郷土史や文学・
	<u>美術など</u> を学ぶ場であるだけでなく、市	<u>美術、古文書など</u> を学ぶ場であるだけで
	民が企画・提案する講座も実施していま	なく、市民が企画・提案する講座も実施し
	す。しかし、市民アンケートにおける認	ています。しかし、市民アンケートにおけ
	知度は3割強にとどまっており、周知に	る認知度は3割強にとどまっており、周
	よって認知度を高め受講者数を増やし	知によって認知度を高め受講者数を増や
	ていくことが必要です。	していくことが必要です。
	現状と課題 中、この頁4つ目の〇	→5つ目の○
P. 38 L. 13	○桑名市の高齢者人口は 35,232 人(平	○桑名市の高齢者人口は 35,232 人(平
	成 28 年 3 月末時点) で、高齢化率は	成 28 年 3 月末時点) で、高齢化率は
	24.6%に達しています。	24.6%に達しています (令和2年3月末
		時点 37,331 人、高齢化率 26.3%)。
P. 38 L. 23	(1)様々な学びの場をつくる	(1)様々な学びの場をつくる
	「くわな市民大学」「桑名サテライト	「くわな市民大学」をはじめ、生涯学習
	カレッジ」をはじめ、生涯学習施設で実	施設で実施する様々な講座を、市民の学
	施する様々な講座を、市民の学びの場と	びの場として提供するとともに、趣味・芸
	して提供するとともに、趣味・芸術に関	術に関する内容の講座以外に学習ニーズ
	する内容の講座以外に学習ニーズのあ	のある健康、スポーツ、子育てなどの現代
	る健康、スポーツ、子育てなどの現代的・	的・社会的テーマや、人権、男女共同参画、
	社会的テーマや、人権、男女共同参画、	防災、消費生活、環境保全のような社会に
	防災、消費生活、環境保全のような社会	求められるテーマ、市民が主体となる地
	に求められるテーマ、市民が主体となる	域づくりにつながるテーマなどの講座の
	地域づくりにつながるテーマなどの講	充実を <u>図り、その際、コロナ禍のような著</u>
	座の充実を図ります。	しい影響事象にも対応できるよう目指し
		ます。
P. 39 L. 2	① 学習講座・事業の充実	① 学習講座・事業の充実
	○「くわな市民大学」「桑名サテライト	○「くわな市民大学」をはじめ、様々な講
	カレッジ」をはじめ、様々な講座の開設	座の開設
	○多様な方法による開かれた講座・事業	○多様な方法による開かれた講座・事業
	の募集	の募集
		○オンライン講座などの新しい技術を活
	***************************************	用した学びの提供
D 44 T 44	現状と課題中、1つ目の〇	
P. 44 L. 11	○市民が主体的に行う文化・芸術活動に	○市民が主体的に行う文化・芸術活動に
	ついては、その成果を発表する公民館文	ついては、その成果を発表するパブリッ
	<u>化祭</u> のような場が学習者の目標となっ   ています	<u>クセンター等で開催される文化祭</u> のよう な母が学習者の日標となっています。
	ています。	な場が学習者の目標となっています。
D 45 1 7	現状と課題中、この頁3つ目の〇	○本兄の奴験の党羽卍田と址477年上
P. 45 L. 7	○市民の経験や学習成果を地域に生か	○市民の経験や学習成果を地域に生か

	す事業として_「スクール・サポーター」	す事業として <u>市立幼稚園、市立小・中学校</u>
	<u>や「部活動エキスパート」</u> を活用する事	に「スクール・サポーター」や、市立中学
	業に取り組んでいますが、市民アンケー	校に「部活動エキスパート」を活用する事
	トによるとそれらの事業の認知は十分	業に取り組んでいますが、市民アンケー
	に広がっていません。	トによるとそれらの事業の認知は十分に
		広がっていません。
P. 53 L. 11	② 中間時期の振り返り	② 中間時期の振り返り
	市民による生涯学習への参加度など	市民による生涯学習への参加度など
	に対し中間評価を行います。	に対し中間評価を行います。
	評価は、毎年度の生涯学習に関する評	評価は、毎年度の生涯学習に関する評
	価指標の推移や、市が行うまちづくりア	価指標の推移や、市が行う桑名市民満足
	<u>ンケート</u> ※の調査結果などをもとに分	度調査※の調査結果などをもとに分析
	析し、その評価結果により、必要な場合	し、その評価結果により、必要な場合は計
	は計画の見直しを行ってその後の施策・	画の見直しを行ってその後の施策・事業
	事業の推進を図ります。	の推進を図ります。
	※ <u>まちづくりアンケート</u> は、市民の意	※ 桑名市民満足度調査は、市民の意識や
	識や生活スタイルなどを把握し、市の総	生活スタイルなどを把握し、市の総合計
	合計画の各施策の進行を確認するため	画の各施策の進行を確認するため <u>定期的</u>
	随時実施しています。	<u>に</u> 実施しています。 <u>(平成 27 年度は「桑</u>
		名市まちづくりアンケート調査」で実
		施。)
P. 55 L. 5		(4)桑名市民満足度調査結果(関係分抜
資料項目		粋)
P. 59		【表】
		(4)桑名市民満足度調査結果(関係分抜
		粋)
L	L	ı